

<h1>情報産業と社会</h1>		学 年	1 年	単 位 数	2 単位
科目の概要	○「パソコンの性能表が読める」ようになることから国家試験に合格するレベルまで、コンピュータのハードウェア・ソフトウェアについて、使える知識・技能を学ぶ。				
学習の目標	○情報技術の基礎となる考え方、基本的なコンピュータの仕組みや操作・設定方法などを習得する。 ○情報セキュリティや情報モラルなどについて、適切な認識・態度を身につける。 ○国家資格（情報処理技術者試験）の合格を目指す。				
使用教材	情報産業と社会（実教出版）、情報処理技術者試験用問題集				
内容・進度 ・形態	1 学期	2 学期	3 学期		
	0-1. ガイダンス (1) 校内ネットワークの利用方法と規約説明 (2) ノート PC, Web, メールの設定 0-2. 情報モラル 「これからの情報社会を生き抜くために」 1 基礎理論 (1) 基礎理論 2 コンピュータシステム (1) コンピュータ構成要素 (2) システム構成要素 (3) ソフトウェア (6) ハードウェア	3 技術要素 (1) ヒューマンインターフェース (2) マルチメディア (3) ネットワーク (4) セキュリティ 4 開発技術 (1) システム開発技術 (2) ソフトウェア開発管理技術 5 プロジェクトマネジメント (1) プロジェクトマネジメント 6 サービスマネジメント (1) サービスマネジメント (2) システム監査 7 システム戦略 (1) システム戦略 (2) システム企画	8 経営戦略 (1) 経営戦略マネジメント (2) 技術戦略マネジメント (3) ビジネスインダストリ 9 企業と法務 (1) 企業活動 (2) 法務 ※国家試験対策（問題演習）		
学習方法	毎時間、たくさんの専門用語や計算が出てくるので、習ったことはその時間中に覚えるようにする。ただ暗記するのではなく、経緯、背景や理由を理解することが重要。				
留意事項	授業範囲外の国家試験の内容は、補習時間に（放課後・休業中）に補完する。				